

# みんなの安全だより

令和4年度 第2号 令和4年12月 市川小学校PTA 安全委員会5年

## 国道14号線・市川1丁目の 歩車分離式信号機について調べてみた



JR市川駅と京成線市川真間駅のちょうど中間、国道14号線のオリンピック前T字路交差点の信号機が昨年新しくなったので、調査してきました。



この交差点の信号は「歩車分離式信号機」。

車両と横断歩行者の青信号のタイミングを分け(=分離)、右左折する車両と横断歩行者が交錯しないようにしています。

たとえば、オリンピック側歩道に立つと車両用信号が歩道側に(車道がないはずなのに)向っていますが、この信号、実は【原付専用信号】。二段階右折用です。

左のフキダシのように【原付専用信号は青になったけど歩行者用信号はまだ赤】というタイミングがある訳ですが、まだ歩行者用信号は赤なのに(原付専用信号が青になったのでうっかり)横断しようとする歩行者が、結構見受けられました。うっかり飛び出すと、曲がってくる車両とぶつかりかねず、とても危険です。

右の写真は、平日の登校時の現場を写したものです。

ちょうど【原付専用信号】の真裏、市川真間駅前から南下する車両の信号側から撮影しました。

それにしても、大人の交通マナーの悪さが気になりました。

車両用信号が赤であるにもかかわらず、車道の真ん中を堂々と通り、横断歩道を遮る自転車・・・。

自転車は道交法では軽車両。歩行者ではありません。

大人がルールを守らないと、子どもを危険に巻き込んだり、子どもが真似をしたり、悪い影響を与えます。

まずは大人が、交通ルールを守ること、歩行者や児童に配慮する姿を、見せていきましょう。



自分が従うべき信号が青になる前の「見切り横断」をしないことはもちろんのこと、  
交通ルールや交通マナーを遵守し、自分や周囲・児童の安全を、確認し守っていきましょう。  
「子どもは歩行者用信号を見て渡りましょう」と、お子さんに伝えましょう。

(参考) NHK 文研 NHK 放送文化研究所 <https://www.nhk.or.jp/bunken/summary/kotoba/term/064.html>  
京都府警察 [https://www.pref.kyoto.jp/fukei/kotu/kisei\\_s/bunri/index.html](https://www.pref.kyoto.jp/fukei/kotu/kisei_s/bunri/index.html)  
東京都小平市都市開発部交通対策課 <https://www.city.kodaira.tokyo.jp/kurashi/081/081561.html>  
日本自動車連盟 <https://jaf.or.jp/common/kuruma-qa/category-bike/subcategory-technic/faq384>